

令和3年度 全国公立学校教頭会 ブロック大会報告

I 大会名称 第54回北海道小売学校教頭会研究大会 帯広大会

II 開催期日・場所 令和3年9月17日(金)

III 日程・大会の概要

1. 日程	開会式	10:00～11:00
	記念講演	11:00～12:30
	分科会	13:30～16:10
	閉会式	16:10～16:25



2. 概要

- (1) 研究主題 「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」
～夢をもち未来を創り出す力を育む 活力ある学校づくりの推進～
- (2) 主催 北海道公立学校教頭会 主管 帯広市教頭会
- (3) 後援 北海道教育委員会 北海道小学校校長会 北海道中学校校長会
帯広市 帯広市教育委員会 十勝管内教育委員会連絡協議会
帯広市校長会 十勝小・中校長会 十勝管内小中学校教頭会
公益社団法人日本教育会 公益財団法人日本教育公務員弘済会北海道支部
北海道PTA連合会 帯広市PTA連合会 全国公立学校教頭会
- (4) 開会式 ① 開式の言葉 ② 挨拶 ③ 閉式の言葉
式終了後 大会オリエンテーション(北海道公立学校教頭会 研修部長)
- (5) 記念講演 演題 『地産地消地人のパンづくり』
講師 株式会社満寿屋商店 代表取締役社長 杉山 雅則 氏
- (6) 分科会 特別分科会
<基調講演> 食と職と命をつなぐ酪農～食育への一歩～
分科会 ①教育課程に関する課題 ②子どもの発達に関する課題
③教育環境整備に関する課題 ④組織・運営に関する課題
⑤教職員の専門性に関する課題
- (7) 閉会式 ① 開式の言葉 ② 挨拶 ③ 閉式の言葉

IV 大会に参加しての感想等

帯広大会は令和2年度に開催予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、1年後の今年度にスライド開催される形になった。始めは参集型で計画をしていたが、オンライン開催への変更、さらに大会直前に緊急事態宣言の期間が延長となり、配信の拠点として予定していた施設が使用不可になるなど、帯広市教頭会の臨機応変な対応と大変なご苦勞でやり遂げることであった。基調提案では地元を代表する企業の社長の講演が素晴らしく、地域や職に対する誇り、従業員へのビジョンの示し方など、学校現場でも生きて働く内容だった。直前の会場変更により、予定していた分科会でのグループ協議ができず、六つの分科会全部の提言を聞くという形になった。話し合いでの深まりがなかったという反省もあったが、たくさんの先生方の提言が聞けたことは何よりの財産となった。